

PORTABLE NAVIGATION SYSTEM

tomonavi

NV-J011

取扱説明書

ポータブルナビゲーションシステム NV-J011 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分内容をご理解した上で、取り付けや操作を行ってください。特に、安全上のご注意は必ずお読みください。不適切な使い方は事故につながります。また、お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。



目次

1. はじめに

おもな特長	5
ご使用前に知っておいていただきたいこと	7
安全上のご注意	9
GPSによる測位・ナビゲーションについて	12
本体と付属品一覧	13
本体各部の名称とはたらき	14
車への取付方法	16
SDカードの取り扱いについて	18

2. 基本的な使い方

充電の仕方	20
電源を入れる	21
HOME画面	22
クイックメニュー	23

3. ナビゲーション機能

[起動と地図表示]

ナビゲーションを起動する	24
現在地画面表示	27
地図スクロール画面表示	29
設定画面表示	30
メニュー画面表示	31
ナビゲーションを終了する	32

[地点検索と登録]

地点検索の流れ	33
住所を検索して地図を表示する	34
いろいろな方法で地点を検索する	
・最近検索から地点を検索する	37
・登録地点から地点を検索する	38
・ジャンル別検索から地点を検索する	40
・駅名検索から地点を検索する	43
・名称検索から地点を検索する	45
・現在地周辺から地点を検索する	47
・地図から地点を検索する	52
・緯度・経度から地点を検索する	53
・目的地履歴から地点を検索する	55

地点表示画面	56
地点を登録する	57

【ルート走行】

ルート設定と走行の流れ	59
ルート設定画面表示	60
ルート情報画面表示	62
ルート案内画面表示 [一般道路]	63
ルート案内画面表示 [交差点/JCT 2 画面表示]	64
ルート案内画面表示 [高速道路 2 画面表示]	65
住所を検索してルート案内をおこなう	66
ルート計算時の注意点	72
いろいろな方法で目的地を設定する	73
経由地を設定する	74
経由地設定時の注意点	77
出発地道路を設定する	78
ルート案内を終了する	80
拡大図の表示・非表示	81
リルート機能	82
複数ルートを探索する	83
オービス案内	84
デモ走行を開始する	85
ルートを見る	86
クイックスタート	87
自宅を登録する	88
自宅へルート案内する/ルートを保存する	89

【登録管理】

登録管理項目	90
登録地点確認・編集・削除	
・登録地点の確認	91
・登録地点の編集	93
・登録地点の削除	95
登録ルート確認・削除	
・登録ルートの確認	96
・登録ルートの削除	97

目次

[案内設定 / GPS 情報 / システム情報]

案内設定を変更する	98
・地図色 / 地図方向	99
・フロントワイド / 自車アイコン	100
・時計表示 / リルート	101
・ルート計算 / フェリー利用	102
・出発地道路 / ルート案内	103
・オービス案内 / オービス検索	104
・交差点名表示 / 高速簡易案内	105
・2画面時縮尺 / 目的地方向線	106
・走行軌跡表示 / 座標界設定	107
GPS 情報を見る	108
システム情報を確認する	109

[必要なときに]

ソフトウェアの取り扱いと更新について	110
地図表示	111
地図データの緒元	112
地図上のアイコン凡例	113

4. その他の機能

MP3 プレーヤー	114
PHOTO	116
システムセッティング	118

5. 必要なときに

故障かな?と思ったら	123
製品の仕様	127
保証とアフターサービス	128
弊社ウェブサイトのご案内 / お問い合わせ先	129
ソフトウェア使用許諾書	130
保証書	巻末

おもな特長

本機は、タッチパネル操作によるナビゲーション機器です。

ナビゲーション機能

○地図表示

ゼンリンの最新地図データベースを搭載。50km～10mスケールで地図を表示します。現在地の表示のほか、地点検索による地図の表示、スクロールによる表示ができます。車の進行方向に合わせた地図表示（ヘディングアップ）と常時北を上とする表示（ノースアップ）の選択ができます。

○地点検索・設定方法

目的地に設定したい場所や地図を表示させたい場所を様々な方法で検索します。

●最近検索

検索履歴を200件まで自動的に保存し、リストアップします。

●登録地点検索

登録したい地点を500件まで登録することができます。

●住所検索

地域→都道府県→市区町村→丁目→番地などから検索します。（約189万件）

●ジャンル検索

公共・観光等の施設名称を検索します。（約40万件）

●駅名検索

全国のJR・私鉄・地下鉄、その他鉄道の駅名を検索します。

●名称検索

名称を直接入力して検索します。

●周辺情報検索

目的地、出発地の周辺情報（GS、銀行、コンビニなど）を検索できます。（約40万件）

●地図から検索

現在地から、地図をスクロールさせて検索します。

●緯度・経度検索

緯度、経度を直接入力して検索できます。

●目的地履歴検索

目的地履歴を自動的に保存し、リストアップします。

●登録ルート検索

登録したいルートを10件まで登録することができます。

●登録地点編集

地点登録した場所の名称を編集できます。

おもな特長

○ルート検索

おすすめルート(幅員の広い主要道路を優先して選択)、高速優先ルート(高速道路を利用する)、一般優先ルート(高速道路・有料道路をなるべく使わない)、距離優先ルート(なるべく距離が短い)、の4パターンでルート検索ができます。

- 全国の細街路までルート案内ができます。
- 経由地を設定することができます。(5箇所)
- 複数ルートを探索して比較することができます。
- 出発地道路を設定することができます。

○ルート案内

GPS 測位の結果から、1秒ごとに地図画面上の本機位置表示を更新します。地図表示方向の切替も可能です。交差点などの案内地点では画面を2分割し、拡大表示を行います。

○その他の機能

- オートリルート機能：ルートを外れた場合、自動的にルートを再計算します。
- クイックスタート機能：目的地を表示し、すぐにルート案内します。
- 自宅への案内：自宅を登録しておくで簡単に自宅へルート案内します。

音楽ファイル再生機能

SD カードに保存した MP3 および WMA ファイルを再生可能。音飛びも少なく、高音質で音楽を楽しめます。

フォト機能

デジタルカメラなどで撮影した JPEG、BMP、GIF 画像を再生。フルスクリーン表示やスライドショー機能付きです。

ご使用前に知っておいていただきたいこと

このソフトウェアは、TOMONAVI ナビゲーションシステム専用ソフトウェアです。他の機器ではご使用になれません。

- ご使用前に必ず電源を接続し、内蔵電池の充電を行ってください。
- 本ソフトウェアの操作は、必ず安全な場所で行ってください。特にカーナビゲーションとしてご利用の際は、運転中の操作は行わず、安全な場所に停車して操作するようにしてください。
- 本機は GPS を利用したナビゲーションシステムです。GPS 測位ができない場所でのナビゲーションはできません。また、GPS 電波の受信状況によっては測定誤差が生じ、正確ではない表示や案内を行うことがあります。
- 電源を入れてから GPS 電波を受信するまで、時間がかかることがあります。特に、初めて使用するときや長期間使用していなかったときは GPS 電波を受信しにくい場合があります。
- 緊急を要する施設（病院、警察、消防など）の検索や案内は本製品を頼らず該当施設へ直接ご連絡ください。
- 同じ車両に本機を含め複数のナビゲーション機器を設置しないでください。本機および他のナビゲーション機器の誤動作の原因になります。
- 目的地までの距離・時間は目安としてご利用ください。
- 地図は定期的に更新しておりますが、新しい道路に対応していない場合もあります。
- 交差点・右左折の地点までの距離は誤差が生じる場合があります。
- 隣接して平行な道路がある場合に、隣の道路を誘導する場合があります。
- ルート設定時の経由地は 5 箇所まで設定できます。
- 細街路は案内しますが現地の交通情報を優先して走行してください。
- ルート案内には、曜日、時間、大型車の通行などの規制は考慮されません。
- 走行軌跡の表示は画面への表示のみで記録することはできません。
- レーン（車線）情報は実際の道路標識と異なる場合があります。
- 離島などで道路にて通行できない場合は、ルート案内ができません。一部のルートについてはフェリーを利用するルートを案内しますが、場合によってはフェリーによるルート案内ができない場合もございますので十分ご注意ください。

ご使用前に知っておいていただきたいこと

○住所検索では、一部のエリアで番地までの検索に対応していない場合があります。

○本機および付属品は防水・防滴・防塵構造ではありません。

○本機は GPS を利用したナビゲーションです。GPS 測位ができない場所でのご利用はできません。

本製品の仕様や取扱説明書は、同梱時の情報・法規に則った内容により制作されています。また、本取扱説明書の内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

免責事項について






お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気や電氣的なノイズの影響を受けたとき、故障による修理のときなどに、登録されていた内容が変化・消失した場合、当社は補償を行いません。また、事故や業務用途での使用時の損害、お客様が入力した個人情報による損害も補償いたしません。

本製品の利用、または使用不能による付随的な損害（事業利益の逸失、記憶内容の変化、消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。






本製品は海外ではご使用になれません。また、海上での使用など、本来の使用方法から逸脱した使用により生じた損害についても、一切の責任を負いません。

安全上のご注意












本取扱説明書には、本ソフトウェアを正しくお使いいただき、事故や損害を未然に防ぐため様々な表示を行っています。その表示と意味は次の通りです。

 危険	人が死亡または重傷を負う危険が、差し迫って生じることが想定される事柄
 警告	人が死亡、または重傷を負う危険を避けるため、必ず守っていただきたい事柄
 注意	人が軽傷を負ったり、物的損害を避けるため、必ず守っていただきたい事柄
 禁止	絶対にしてはいけない事柄
 強制	必ず行っていただく事柄



警告

-  運転者は走行中は本機の操作、注視をしない。
前方不注意で事故の原因となります。また、道路交通法違反になります。
-  安全な場所に停車して、本機の操作や画面を見る。
駐停車禁止場所など危険な場所に停車すると、事故の原因となります。
-  交通規制に従って走行する。
安全を最優先にしてください。無理にナビゲーションに従って走行すると、事故の原因になります。道を間違っても後で安全な場所に停車してからリルートできます。あらかじめオートリルートをするように設定もできます。
-  ⊕アースの車と接続しない。
本機はDC12V 車用です。これ以外の車への接続は故障、火災の原因となります。
-  指定以外のヒューズ、カーアダプタを使用しない。
指定以外のヒューズ、カーアダプターを使用すると、故障や火災の原因となります。






安全上のご注意

-  車のシガーライターソケットに金属片など異物がないことを確認してから、カーアダプタを差し込む。
ショートが起こり、故障、火災の原因となります。
-  取り付けは安全な場所に駐車して行う。
走行中の取り付けは大変危険です。
-  以下の場所に取り付けをしない。
 - 前方の視界を妨げる場所
 - 運転操作を妨げる場所
 - 同乗者に危険を及ぼす場所
 - エアバッグの動作を妨げる場所事故の原因になったり、負傷の原因になります。
-  走行する前に、本体、取付スタンドがしっかりと固定してあることを確認する。
事故の原因になったり、負傷の原因となります。
-  万一、出火、発煙、異臭、高温などの異常な状態になった場合は、ただちに車を安全な場所に止め、使用を中止して必要な措置をとる。
-  故障した状態で使用しない。
販売店に修理依頼をしてください。そのまま使用すると火災の原因となります。
-  本機を分解したり改造しない。
故障、火災の原因となります。
-  水がかかったり湿気の多い場所、ほこりが多い場所、異常に高温な場所では使用しない。
故障、火災の原因となります。
-  異物や水を本機に入れないように注意する。
故障、火災の原因となり、被雷の危険があります。
-  火中に投入しない。
破裂、故障、火災の原因となります。
-  雷が発生しているときは、本機やケーブルに触れない。
被雷の危険があります。

安全上のご注意

-  電源ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない（特に電源プラグを抜くとき）。
故障、火災の原因となります。
-  濡れた手で取り付け、操作しない。
故障する恐れがあります。

注意

-  車輛に接続しているときは、車のエンジンが停止した状態で長時間使用しない。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。
-  適度な音量で使用する。
外部の音が聞こえず事故の原因となったり、聴力に悪い影響がある場合があります。
-  長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜き、高温になる場所を避けて保管する。
-  取付スタンドに、必要以上の力を加えない。
破損、けがの恐れがあります。
-  衝撃を与えたり、落下させると、破損や故障の原因となるため、使用中だけでなく、持ち運び中も十分注意する。

内蔵電池の交換は購入店にご相談ください。

GPSによる測位・ナビゲーションについて

◎本機の位置測定のおしくみ

本機はGPSによる位置測定を行い、現在地位置の表示やルート案内を行います。GPS(Global Positioning System)は、アメリカ国防総省が配備する人工衛星による位置検出システムです。高度2万1000メートルを周回する人工衛星から発せられる電波を受信し、三角測量の原理を利用して位置を検出します。4つ以上の衛星からの電波を受信することで、測位が可能になります。GPS電波は非常に微弱であり、この電波を捉えるため、本機では内蔵アンテナに特殊な増幅器を組み合わせ受信中しています。

◎誤差について

通常のGPSによる測位では±30メートル程度の精度ですが、特殊な条件下ではGPS電波が弱まり、精度が低下したり測定不能になることがあります。これは季節や場所などの地上の条件のほか、上空の衛星の位置も関係し、受信機の性能によるものではありません。このような場合は、見晴らしのよい場所に移動することで改善し、正常な状態に戻ります。

◎GPS信号を受信しにくい場所

次のような場所ではGPS電波を受信できず、位置測定ができないことがあります。

- トンネルや地下駐車場
- 高層ビルなどの間
- 高架道路の下やその付近
- 密集した樹木の間

◎精度が低下しやすい場所

次のような場合は、位置測定がうまくいかず、正しく表示されない場合があります。

- ターンテーブルに乗ったり、らせん状の道路を走行したときやその直後
- フェリーや車輛運搬車などで移動したあと
- 電源を入れた後、GPS電波を受信するまで
- 角度の小さなY字路を走行したとき
- 道幅の広い道路で蛇行運転したとき
- すぐ近くに並行する道路があるとき
- 直線やゆるやかなカーブを長距離走った直後
- 捕捉している衛星数が少ないとき

携帯電話や他のGPS機器など強力な電波を発するものが近くにあるときも精度が低下することがあります。

◎初めての使用や長期間使わなかったとき

この場合は、位置を測定するまでに15～20分程度かかることがあります。このような状況でなくても、電源を入れてすぐに走行を始めると、測位までの時間が長くなり、精度が低下することがあります。電源を入れた直後はGPS電波を受信するまで、見晴らしのよい場所で停止することをおすすめします。

本体と付属品一覧

お買い上げ後は本体、付属品を確認してください。

足りないものがあったり、破損しているものがあった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



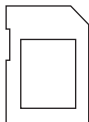
本体



吸着式取付スタンド



取付スタンド用吸着ベース板



ナビ用SDカード(本体装着済)



ACアダプター



カーアダプター



取扱説明書(本書)

本体各部の名称とはたらき

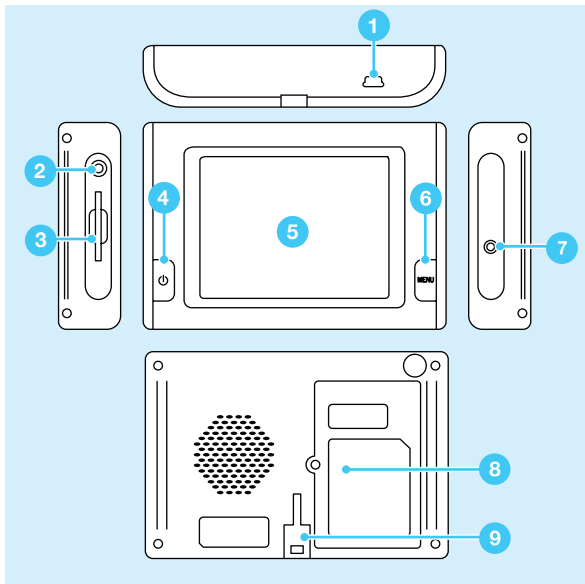
はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能

その他機能

必要なときに



1 USBポート

アフターサービスなどの時に使用します。

2 ヘッドホン端子(φ 3.5mm)

ナビの音声案内や再生した音楽ファイルをヘッドホンで聞くことができます。

3 SDカードスロット

ナビゲーション使用時は、付属のナビ用SDカードを装着して使用します。音楽や画像データも、SDカードに記録し、装着して使用します。SDカードのラベル面を上にしてロックするまで差し込んでください。取り出すときはSDカードを一度押してロックを解除します。

⚠ 注意

ナビソフトが記録されたSDカードには、音楽や画像データを書き込まないでください。誤作動の原因になります。

各部の名称とはたらき

4 電源ボタン

このボタンを押して電源をON / OFFします。

5 液晶タッチパネル

3.5インチのディスプレイです。表示されるボタン類をタッチすることにより各操作を行えます。角度によっては見づらいときがあります。その場合は角度を変えてみてください。

6 メニューボタン

このボタンを押すとHOME画面が表示されます。[Navigation] [MP3] [Photo] [Setting] を選べます。

ナビモードで長押しするとサブメニューが現れ、「BRIGHTNESS: 明るさ」「VOLUME: 音量」「キャリブレーション: タッチパネル校正」を調整できます。

7 DC電源端子

ACアダプタ又はカーアダプタを接続し、電源を供給するための端子です。

8 電池フタネジ

電池を出し入れする時は、ネジを外します。

9 スタンド取り付け部

吸着式スタンドに取り付ける穴です。

お手入れについて

掃除をするときは、電源を切ってから柔らかい布などを使って汚れやホコリを拭き取ってください。水拭きをしたり、ベンジンやシンナーなど揮発性の薬品を使っての掃除はしないでください。化学ぞうきんをお使いの時は、化学ぞうきんの注意事項をお読みの上で使用ください。

⚠ 注意

本機は画面を直接触って操作するタッチパネルを採用しています。タッチパネルは強く押ししたり、尖ったもので押すと破損や故障を引き起こす場合がありますので、刃物やボールペンのペン先など、鋭利なもので操作しないでください。

車への取付方法

はじめに



1 取り付け場所を拭いて汚れやほこりを取り、吸着ベース板を貼り付けます。



2 取付スタンドを吸着ベース板に置きレバーを左に動かし固定します。

基本的な使い方



3 カーアダプターを本体のDC電源端子に接続します。



4 カーアダプターを車のシガーライターソケットに接続します。

ナビゲーション機能



5 本体を取付スタンドに取り付けます。※見やすい角度に調整し、取付スタンドの3つのネジをしっかり締め付けます。



6 取付完了です。

その他機能

必要なときに

車への取付方法

警告

以下の場所には絶対に取り付けないこと。

- ・前方の視界を妨げる場所
- ・同乗者に危険を及ぼす場所
- ・運転操作の妨げになる場所
- ・エアバッグの動作を妨げる場所

注意

吸着ベース板を取り付けるときは、次の事項を注意してください。

- ・低温時は両面テープが張り付きにくくなっています。車の暖房を入れ両面テープが柔らかくなってから取り付けてください。
- ・取り付け後は粘着剤が安定するまでしばらく待ち(約1日程度)定着してからご使用ください。
- ・一度剥がした吸着ベース板は粘着力が低下しますので、再使用しないでください。

SDカードの取り扱いについて

ナビ用SDカード

付属のナビ用SDカードには、ナビゲーションソフトが入っています。ナビ用SDカードが本体に装着されていないときは、ナビは使用できません。また、本機にSDカードを装着しないで起動したり、使用中にSDカードを抜いた場合は「SDカードを入れてください」というメッセージが現れません。このときは電源を一度切り、ナビ用SDカードを装着して再び電源を入れてください。

ナビゲーションソフトの更新・追加

本製品は、ソフトウェアを更新・追加することにより、随時最新データを利用してナビゲーションを行うことができます。ソフトウェアの更新・追加は、弊社ウェブサイト(<http://www.twinbird.jp/>)よりお客さまご自身でダウンロードを行っていただくか、郵送による更新プログラムをご利用いただけます。いずれも料金・更新内容等は、ウェブサイトをご覧ください。弊社サポート担当までお問い合わせください。

ダウンロードサービス

弊社ウェブサイトにてあらかじめお客様登録を行っていただき、ナビ用SDカードをPCに接続してダウンロードを行います。

郵送による更新サービス

ナビ用SDカードを弊社へ送付いただき、更新を行った後に返却します。

SDカードを破損した場合

SDカードを破損した場合は、弊社サポート担当までお問い合わせください。有償にて新品をお送りいたします。

※SDカードを本機に装着する時、SDカードのラベル面を上にしてロックするまで差し込んでください。

⚠ 注意

- ナビゲーションソフトを改変・消去しない。
- 他のSDカードに、ナビゲーションソフトをコピーして使用しない。
- 音楽や画像などのデータを、ナビ用SDカードに書き込まない。
正常なナビ動作ができなくなる恐れがあります。
- 電源が入ったままSDカードを抜き差ししない。
データが消去される恐れがあります。SDカードは電源を切った状態で交換してください。システムが壊れます。
- SDカードはロックしないでお使いください。ロックすると地点登録ができなくなるなど正常なナビ動作ができなくなります。
- SDカード裏面の端子に直接触れたり、水などをこぼさないようにしてください。また、静電気によりデータが消失する恐れがあります。
- コンパクトフラッシュ、メモリースティックなどの他メディアはご利用になれません。

充電の仕方

ナビ右側面の電源端子に専用ACアダプター又はカーアダプターを接続してください。内蔵電池に充電が開始されます。

内蔵バッテリーの性能

充電時間／約5時間

充電されていない状態から電源を接続し、約5時間でフル充電状態になります。

バッテリー駆動可能時間／約2時間30分

内蔵バッテリーのみで約2時間30分駆動が可能です。駆動可能な時間は気温や使い方により異なることがあります。

省電力機能

内蔵バッテリーでMP3プレーヤーを使用しているときは、消費電力を節約するため5分間以上操作をしていないと画面が消えるようになっていきます。省電力機能が働いているときに画面やボタンを押したり、外部電源を接続すると、画面が復帰します。

電源を入れる



ナビ用SDカードを装着していることを確かめ、本体正面左側の電源ボタンを2秒以上押し続けて起動します(起動画面-左図)。システム起動後、HOME画面(次ページ)が表示されます。

○電源をオフにするには電源ボタンを2秒以上押し続けてください。電源ボタンのランプが消灯します。

○電源ボタンを押すのが1秒以内ですとスタンバイモードになり、電源ボタンのランプは点灯のままです。再度押すと最後に表示されていた画面に戻ります。このスタンバイモードのときでもバッテリーは消費しますのでご注意ください。

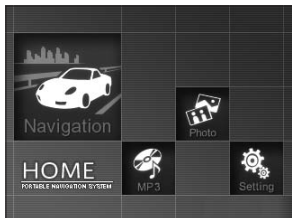
SDカードが装着されていない場合

付属のナビ用SDカードには、地図データなどのナビゲーションソフトが入っています。ナビ用SDカードが装着されていないときは、ナビは使用できません。また、SDカードを装着しないで起動した場合は、「SDカードを入れてください」というメッセージが現れます。このときは電源を一度切り、SDカードを装着してもう一度電源を入れてください。

HOME画面

はじめに

基本的な使い方



電源を入れてシステム起動後、HOME画面が表示されます。

次の4つの機能を選ぶことができます。

[Navigation]

ナビゲーションシステム

[MP3]

MP3プレーヤー

[Photo]

フォト

[Setting]

セッティング(音量/明るさ調整、省電力設定など)

ナビゲーション機能



ナビゲーションを使用中に、本体右のMENUボタンを押すか、MENUモードで画面左下のHOMEをタッチすると、次のメッセージが表示されます。

[はい]を選ぶと、ナビゲーションシステムは終了し、HOME画面が表れますので他の機能を選択できません。

[いいえ]を選ぶと、ナビゲーション画面に戻ります。

その他機能

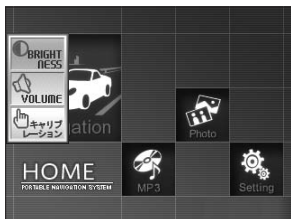
MP3プレーヤーまたはPHOTOを使用中に、MENUボタンを押すと、それら機能は自動的に終了します。そしてHOME画面になります。

⚠ 注意

2つの機能を同時に使うことはできません。

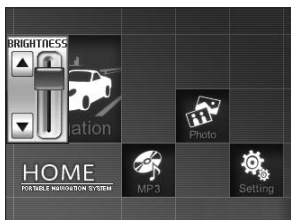
必要なときに

クイックメニュー



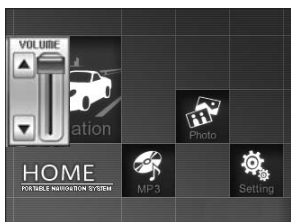
本体のMENUボタンを3秒間押し続けるとクイックメニューが画面左上に表れます。クイックメニューは全てのモードで(HOME、ナビゲーション、PHOTO等)操作可能です。*一定時間たつと画面から消えます。

◎ BRIGHTNESS



画面の明るさを簡単に調整できます。(P119参照)

◎ VOLUME



音量を簡単に調整できます。(P119参照)

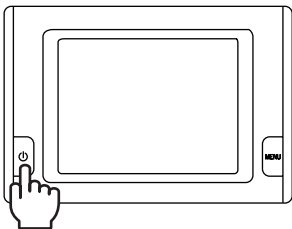
◎ キャリブレーション

タッチ位置の再設定(校正)を行います。(P120参照)

ナビゲーションを起動する

はじめに

基本的な使い方



電源ボタンを押す。

⚠ 注意

ご使用の前に必ずナビ用SDカードを装着してください。
装着時はSDカードの背面(端子側)を本体の裏面に向け、装着してください。

ナビ用SDカードは、必ずSDカード正面左側のライトプロテクトスライダを上にスライドさせ、ライトプロテクトを解除してください。

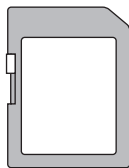
解除状態

必ずこの状態でお
使ってください。



ロック状態

この状態ではナビ
機能は正常に作動
できません。



⚠ 警告

運転中は絶対に操作しないこと。

ナビゲーション機能
「起動と地図表示」

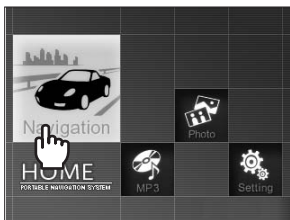
その他機能

必要なときに

ナビゲーションを起動する



起動画面が表示される。



[Navigation] を押す。

システムの起動時、SDカードが装着されていないとき

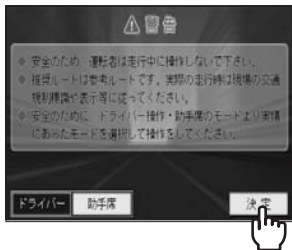
SDカードを挿入せずに電源を入れると、「SDカードを入れてください」とエラーメッセージが出ます。いったん電源を切り、付属のナビゲーション用SDカードを挿入して、電源を入れなおしてください。

付属のナビゲーション用SDカード以外を挿入して起動した場合

付属のナビゲーション用SDカード以外のSDカードを挿入して起動した場合、HOME画面が表示されます。電源を切り、ナビゲーション用SDカードを挿入して起動しなおしてください。

ナビゲーションを起動する

はじめに



警告画面が表示される。

使用前には必ず警告内容をお読みください。

[ドライバー] ボタン、または [助手席] ボタンを押し、 [決定] ボタンを押す。

[決定] ボタンを押すと、次の画面に移ります。押さない場合は25秒間警告画面が表示された後、自動的に次の画面に移ります。この場合は助手席モードになります。

[ドライバーモード] 速度が10km/h以上になると、地図画面上に表示されるボタン類が操作できなくなります。

[助手席モード] 速度に関係なく操作ができます。

ナビゲーション機能
「起動と地図表示」



現在地が表示される。

出荷時は東京駅に設定されています。

その他機能

GPS 電波の受信について

○通常ご使用時

GPS電波の受信までに通常数秒～数分かかります。GPS電波が入りにくい場所では、さらに時間がかかることがあります。

○お買い上げ時、または長時間使用しなかったとき

○現在使用している場所から電源を入れないで長距離移動したとき

GPS電波の受信までに、数分～数十分程度かかることがあります。

※ GPS電波を受信しにくい場合は、電波をさえぎるものがない見晴らしのよい場所に移動すると、受信しやすくなります。(時間帯・天候によっても受信感度は異なります)

必要なときに

現在地画面表示



ナビゲーションソフトを起動すると自動的に現在地画面を表示します。各画面で表示される[現在地]ボタンを選択すると、この画面に切り替わります。

1 GPS電波受信状態表示

GPS電波の受信状況を表示します。衛星の受信数などの詳細は、『GPS情報』のページで詳細表示します。(→P108)



GPS電波を受信しており、ナビゲーション機能が利用できます。



GPS電波が弱いか、入りにくくなっています。ナビゲーション機能は利用できません。

2 方位／地図方向

地図の方位と地図方向設定を表します。

地図方向設定を変更するためにはボタンを押して変更するか、メニュー画面の『案内設定』→『地図方向』で設定を変更します。(→P99)



走行方向

本機の走行方向が常に上に向くように地図が回転します。



北上固定


地図の上が常に北になり、走行時は自転車位置表示の方向が変化します。


現在地画面表示

3 縮尺表示／切替ボタン

地図の縮尺を表示します。[+]と[-]ボタンで縮尺を変更できます。

 現在の縮尺を表示します。

 地図を拡大し、詳細に表示します。

 地図を縮小し、広域で表示します。

4 MENU ボタン

MENU


ナビゲーションメニュー画面を表示します。


5 本機位置表示

本機の位置を地図上に示します。

出荷時は画面中央のやや下方に表示されます(フロントワイド)。

本機位置表示に触れると、本機の位置を画面の中心に表示することができます。

 GPS電波を受信していない時は、四角の状態動きません。

 GPS電波を受信している時は、設定したアイコンの向きが進行方向を示します。



6 周辺検索ボタン

周辺

現在地付近のスポットを簡単に検索することができます。(→P50)

※GPS電波を受信しにくいときの現在地の表示は、最後に本機の位置を確認した場所になります。これは、GPS電波を受信していても本機の位置が認識できない時も同じです。また、起動時に本機の位置が確認できなかったときは、現在地は電源を切る前に、最後に位置を確認した場所に設定されます。

地図スクロール画面表示



地図画面のスクロール

地図画面をタッチすると、その地点を中心としたエリアに座標を表示して移動することができます。スクロール機能は、現在地画面、ルート走行画面、デモ走行画面、設定画面などで有効です。遠く離れた地点を見るには、地点検索が便利です。

7 設定ボタン

設定


この地点を目的地や出発地に設定するためのルート案内や、地点登録などのメニューを表示します。
(→P30)

8 現在地ボタン


現在地

現在地画面表示に戻ります。
(→P27)

9 スクロール地点表示

 選択されている地点
(表示されている地図
の中心点)を表します。

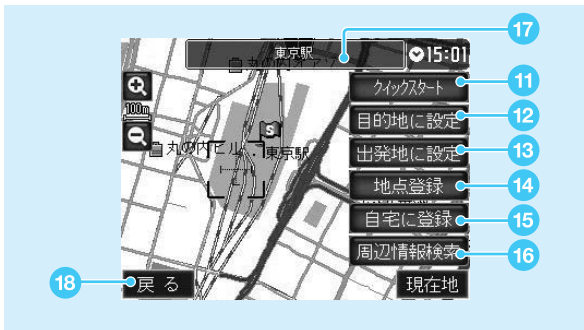
10 緯度・経度表示

 N35.40.38, E139.48.10
選択されている地点の緯度と経度
を表します。

設定画面表示

はじめに

基本的な使い方



設定画面

スクロール画面の設定ボタンを選択すると、設定メニューが表示されます。また地点検索を行ったときにも設定メニューが表示されます。

11 クイックスタート

この地点を目的地とし、ルート探索・ルート案内をワンタッチで行います。(→P87)

12 目的地に設定

この地点を目的地に設定し、ルート探索を行います。選択すると自動的にルート設定画面に切り替わります。(→P60)

13 出発地に設定

この地点を出発地に設定し、ルート探索を行います。選択すると自動的にルート設定画面に切り替わります。(→P60)

14 地点登録

この地点を登録します。(→P57)

15 自宅に登録

この地点を自宅地点として登録します。(→P88)

16 周辺情報検索

この地点周辺のスポット・施設をジャンル別に検索します。(→P47)

17 地点名表示

この地点の地名・施設名を表示します。

18 戻る

スクロール画面に戻ります。

ナビゲーション機能
「起動と地図表示」

その他機能

必要なときに

メニュー画面表示



メニュー画面

ルート設定、地点検索、案内設定の変更などはこの画面から行います。

1 ルート設定ボタン

目的地等を検索し、ルート設定するときに使います。(→P60)

2 地点検索ボタン

地点を検索し、地図を表示します。(→P34)

3 登録管理ボタン

登録した地点を管理します。(→P90)

4 案内設定ボタン

走行中の画面表示や案内方法を設定します。(→P98)

5 GPS情報ボタン

GPS電波の受信衛星数や緯度・経度などを表示します。(→P108)

6 システム情報ボタン

このシステムのバージョンを表示します。(→P109)

7 HOMEボタン

ナビゲーション機能を終了するときに使います。(→P32)

8 現在地ボタン

現在地画面に戻ります。

9 GPS電波の受信状況表示

GPS電波の受信状況を表示します。青い目盛りが多いほど、受信状況は良好です。

ナビゲーションを終了する

はじめに



本体右下の[MENU] ボタンを押すか、MENUモードのHOMEから終了します。(以下参照)

現在地画面から
[MENU]を押す。

基本的な使い方



[HOME]を押す。

ナビゲーション機能
起動と地図表示



この内容でよければ

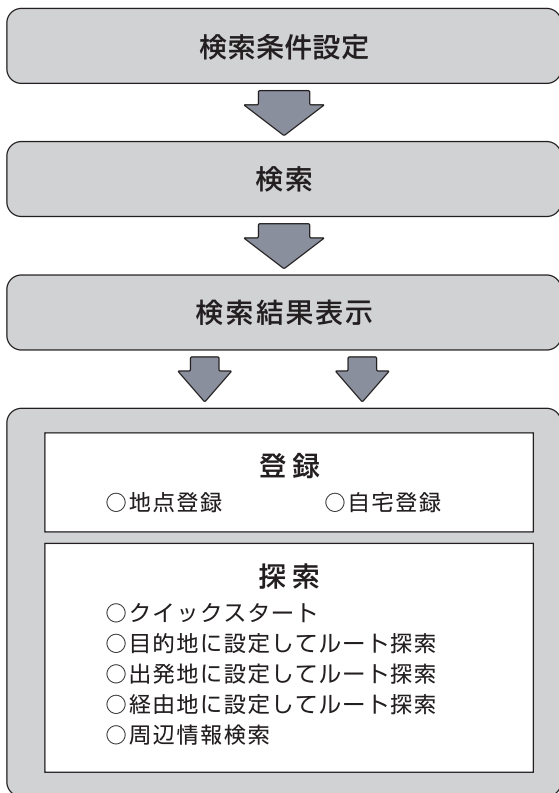
[はい]を押す。
ナビゲーション機能が終了し、HOME画面に戻ります。

その他機能

必要なときに

地点検索の流れ

地点検索はさまざまな方法で目的の地点を検索し、地図画面を表示します。検索した地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行ったり、その地点を登録することもできます。



住所を検索して地図を表示する

ここでは住所から地点を検索し、登録する方法を示します。



現在地画面から
【MENU】を押す。



メニュー画面から
【地点検索】を押す。



【住所検索】を押す。
※他の方法で地点を検索するには?(→P37)

住所を検索して地図を表示する



都道府県を選ぶ。

画面左の頭文字を押すとリストが変わります。



市区町村を選ぶ。

※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行を選択すると、右側に地名が表示されます。リストの一番上[>>>○○○<<<]を選ぶと、その地域の代表点周辺の地図が表示されます。



町名を選ぶ。

町名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行を選択すると、右側に地名が表示されます。画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。

住所を検索して地図を表示する

はじめに



丁目を選ぶ。

基本的な使い方



番地を選ぶ。

直接番号を入力するか、リストから選びます。

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

その他機能

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する

◎最近検索から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索]から

[最近検索]を選ぶ。

検索履歴から地点を検索することができます。



過去に検索された地点が、新しいものから順に表示されます。

検索したい地点を選ぶ。

※最近検索地点は、200件を超えると、古い地点から順次消去されます。

画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

いろいろな方法で地点を検索する

◎登録地点から地点を検索する

はじめに

基本的な使い方



メニュー画面の[地点検索]から

[登録地点]を選ぶ。

この機能を使うには、あらかじめ地点登録を行う必要があります。
(登録方法→P57)

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」



登録した地点から

検索したい地点のカテゴリを選ぶ。

その他機能



検索したい地点を選ぶ。

画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

いろいろな方法で地点を検索する

◎ジャンル別検索から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索]から

[ジャンル]を選ぶ。

お店や観光地などのスポット情報から、目的に合わせた施設を検索し、周辺の地図を表示することができます。



都道府県を選ぶ。

画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。



市区町村を選ぶ。

地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行を選択すると、右側に地名が表示されます。

いろいろな方法で地点を検索する



ジャンルを選ぶ。



さらにジャンルを絞り、選ぶ。



さらにジャンルを絞り、選ぶ。

いろいろな方法で地点を検索する

はじめに

基本的な使い方



施設・スポット名を選ぶ。



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」

その他機能

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する

◎ 駅名検索から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索]から

【駅名検索】を選ぶ。

全国のJR・私鉄・地下鉄・その他の鉄道の駅を検索することができます。



駅名を入力後【決定】を押す。

画面左のひらがなを押していくと、その行の文字が順に表示されます。画面右に候補となる駅名が表示されます。

文字の入力方法

※『だ』『ば』などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、「゛」「゜」を入力します。

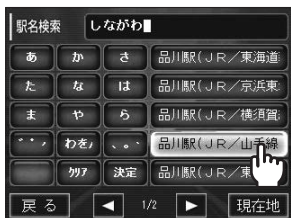
※『ぁ』『っ』『ゃ』など小さい文字は、一度文字を表示させてから[小]を押します。

※[クリア]ボタンで1文字ずつ消去します。

いろいろな方法で地点を検索する

はじめに

基本的な使い方



目的の駅名を選ぶ。

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する

◎名称検索から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索] 2ページ目から

[名称検索] を選ぶ。

行き先の施設名がわかるときは、名称を直接入力し地点を探すことができます。



名称を入力し[決定]を押す。

画面左のひらがなを押していくと、その行の文字が順に表示されます。(文字の入力方法→P43)



目的の地点を選ぶ。

画面右に候補となる名称が表示されます。

いろいろな方法で地点を検索する

はじめに

基本的な使い方



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」

その他機能

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する

◎現在地周辺から地点を検索する①



メニュー画面の[地点検索] 2ページ目から

[周辺情報] を選ぶ。

周辺情報検索では、選択された地点周辺の施設を検索し、目的地・出発地にすることができます。施設は近い順に10～20件が、候補として検索されます。(ジャンル・地点により検索件数が異なります)

※GPS電波を受信できないときは、最後にGPS電波を受信した位置が現在地として表示・認識され、周辺情報もこの地点を基準に検索します。



目的地のジャンルを選ぶ。

画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。

いろいろな方法で地点を検索する

はじめに

基本的な使い方



さらにジャンルを絞り、選ぶ。

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」



さらにジャンルを絞り、選ぶ。

その他機能



施設・スポット名を選ぶ。

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

いろいろな方法で地点を検索する

◎現在地周辺から地点を検索する②



現在地画面から

[周辺] ボタンを押す。
検索したいジャンルを選ぶ。



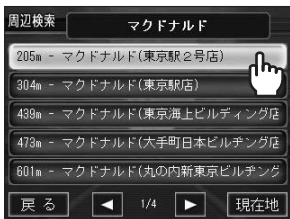
- | | | |
|--------------|---------|------------|
| ① 病院 | ⑥ 駅 | ⑪ IC/JCT |
| ② ファミリーレストラン | ⑦ 郵便局 | ⑫ ガソリンスタンド |
| ③ ホテル | ⑧ ラーメン屋 | ⑬ ファーストフード |
| ④ 駐車場(パーク24) | ⑨ スーパー | ⑭ 銀行 |
| ⑤ 警察署 | ⑩ デパート | ⑮ コンビニ |



店が分類されている場合は種類を選択する。

- ファーストフード
- ファミリーレストラン
- ガソリンスタンド
- 銀行
- コンビニエンスストア

いろいろな方法で地点を検索する



目的の施設・スポット名を選択する。



選択した地点付近の地図とアイコンが表示される。

施設のアイコンが表示されない場合もあります。



検索した施設のアイコンは現在地画面の地図上にも表示されます。

はじめに

基本的な使い方

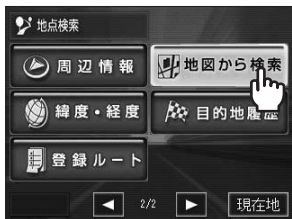
ナビゲーション機能
「地点検索と登録」

その他機能

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する

◎地図から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索] 2ページ目から

[地図から検索] を選ぶ。

表示中の地図を移動、拡大・縮小しながら地点を検索することができます。



現在地の地図画面が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート] を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定] を選びます。

いろいろな方法で地点を検索する

◎緯度・経度から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索] 2ページ目から

[緯度・経度] を選ぶ。

地点の正確な座標が分かる場合はその座標を直接入力し、地点を検索することができます。



まず緯度を入力し [決定]、または [経度] ボタンを押す。

※座標は初期値は東京座標系です。WGS84で入力したい場合は[案内設定]→[座標界設定]で変更してください。

※緯度・経度情報は60進法で入力します。



経度を入力し [決定] を押す。

いろいろな方法で地点を検索する

はじめに

基本的な使い方



地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へすぐに案内を行いたいときは、[クイックスタート]を選びます。

※この地点を目的地や出発地に設定してルート案内を行いたいときは、[目的地に設定][出発地に設定]を選びます。

ナビゲーション機能
「地点検索と登録」

その他機能

必要なときに

いろいろな方法で地点を検索する

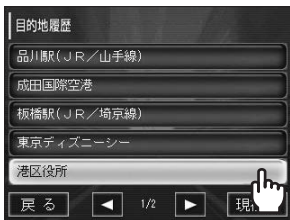
◎目的地履歴から地点を検索する



メニュー画面の[地点検索]から

[目的地履歴]を選ぶ。

いままで目的地に設定した地点の履歴から地点を検索します。



施設・スポット名を選ぶ。

目的地履歴は最近の200件まで表示します。

画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。



選択した地点周辺の地図が表示される。

表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

地点表示画面



地点表示

地点検索後、地点とその周辺地図を表示します。

1 縮尺表示／切替ボタン

(→P28)

2 戻る

候補地のリストに戻ります。

3 現在地ボタン

現在地画面に戻ります。

4 クイックスタート

(→P87)

5 目的地に設定

この地点を目的地としてルートを探します。(→P60)

6 出発地に設定

この地点を出発地として、ルートを探します。(→P60)

7 地点登録

(→P57)

8 自宅に登録

(→P88)

9 周辺情報検索

(→P47)

10 地点名表示

検索された地点名を表示します。スクロールで地点を移動したときは、その地点の最寄りの地点名を表示します。

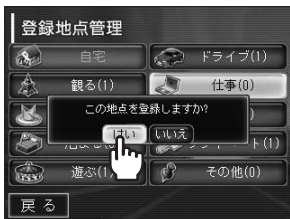
地点を登録する



地点表示画面から
[地点登録]を押す。



登録するカテゴリを選択する。



この内容でよければ、
[はい]を押す。
地点登録確認が表示されます。

地点を登録する



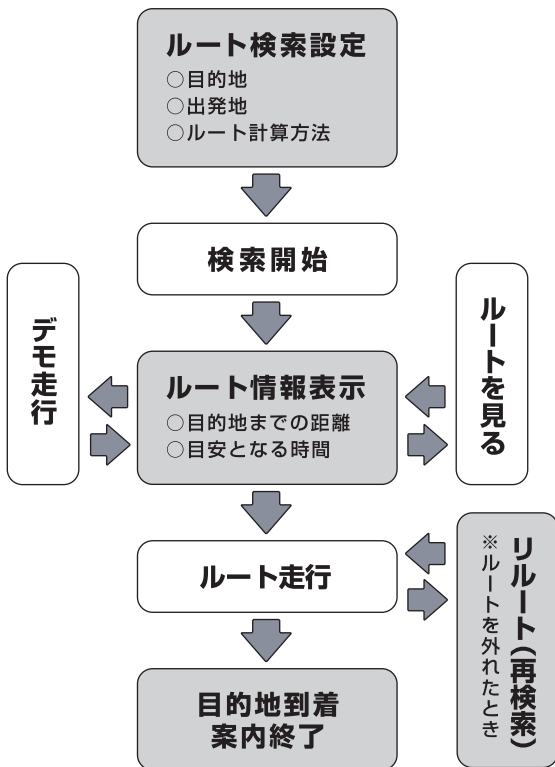
登録したカテゴリのアイコンが地図上に表示される。

地点の登録は500件まで可能です。500件を超えると、古い地点から順次消去されます。

※登録された地点は、メニュー画面の[登録管理]から確認、削除、編集することができます。

ルート設定と走行の流れ

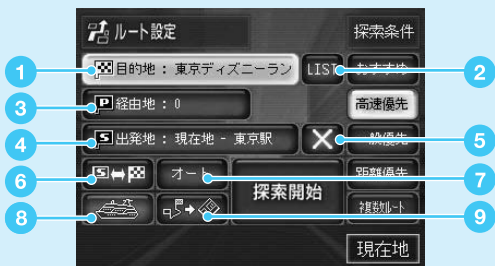
目的地までのルートを検索し、ルート走行をするには以下の手順で操作します。ルート走行をするには、さまざまな方法で目的地と出発地、計算方法を設定してルートを検索し、案内を始めます。ここでは、住所から目的地を設定し、ルートを検索して走行する方法を示します。



ルート設定画面表示

はじめに

基本的な使い方



1 目的地ボタン

目的地地点を選択します。

2 目的地リスト表示ボタン

過去に目的地に設定した地点をリストで表示します。

3 経由地

経由地を設定します。

4 出発地ボタン

出発地点を選択します。通常は現在地に設定されています。

5 出発地リセットボタン

出発地を現在地に変更します。

6 目的地／出発地変更ボタン

目的地と出発地を入れ替えて表示します。

7 出発地道路設定ボタン

出発地道路を設定します。[オート] [高速道路] [一般道路]から選択できます。(→P78)

8 フェリー選択ボタン

フェリーの利用を選択します。案内設定の「フェリー利用」と連動して変わります。(→P102)

9 ルート保存

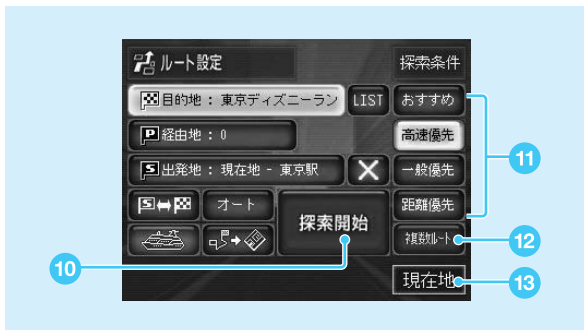
現在ルートの地点情報を10件まで保存します。(→P90)

ナビゲーション機能
「ルート走行」

その他機能

必要なときに

ルート設定画面表示



10 探索開始ボタン

設定した条件で探索を始めます。

11 ルート計算モード表示／設定ボタン

ルートを探るときの計算モードを設定し、現在選択されているモードが黄色で表示されます(→P70)。選択するモードによりルート検索結果が異なります。

12 複数ルートボタン

4個のルートと同時に設定します。(→P70) ※経由地設定時は利用できません。

13 現在地ボタン

現在地画面に戻ります。

ルート情報画面表示

はじめに

基本的な使い方



1 走行距離表示

ルートの総距離を表示します。

2 所要時間表示

目安となる所要時間です。一般道路は30km/h、高速道路は80km/hでの走行を基準に算出しています。

3 デモ走行ボタン

デモ走行を開始します。
(→P85)

4 ルートを見るボタン

探索されたルートの、右左折地点などのポイントを確認することができます。

5 ルート走行ボタン

ルート案内を開始します。

6 戻る

ルート設定画面に戻り、目的地／出発地やルート計算モードを変更して再探索できます。

7 案内設定ボタン

案内設定メニューのうち、『ルート案内』『オービス案内』『交差点名』『高速簡易』『2画面縮尺』の5項目をこのショートカットキーから変更できます。

8 現在地ボタン

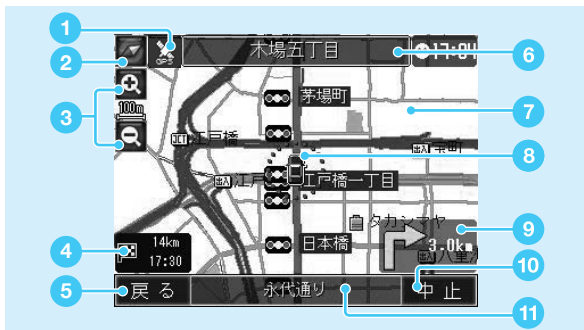
ルート走行を取り消し、現在地画面に戻ります。

ナビゲーション機能
「ルート走行」

その他機能

必要なときに

ルート案内画面表示 [一般道路]



1 GPS電波受信状態表示

2 方位/地図方向

3 縮尺表示/切替ボタン

4 目的地までの距離/
到着予想時間表示

5 メニューボタン

6 交差点名・インター
チェンジ名など表示

11で表示している進路変更を行う
交差点や、インターチェンジの名
称を表示します。

7 目的地方向線
目的地がある方向です。

8 本機位置/進行方向

9 進行方向表示

交差点や高速道路出入口など、進
行方向の変更とその地点までの距
離を表示します。

10 中止

ルート案内を中止し、現在地表示
に切り替えます。

11 道路名表示

走行中の道路名称を表示します。
※道路によっては表示されない場
合があります。

※1～5の表示・ボタンの意味
は、現在地画面での表示と同じで
す。(→P27)

ルート案内画面表示 [交差点/JCT2画面表示]

はじめに

基本的な使い方



地点表示

右折/左折などを行ったり、進路変更がある地点、ジャンクション付近では、2画面表示になります。右画面では詳細図が表示されます。(右画面はいつでも表示・非表示を切り替えることができます。P81参照)

13 通常地図表示画面

通常の地図を表示します。このときの地図の縮尺は、あらかじめ設定することができます。(→ P106)

14 交差点等詳細表示画面

交差点など進路変更をする地点付近を拡大して表示します。

15 交差点名表示

この画面に表示されている交差点やジャンクションなどの名称を表示します。(表示されない交差点名もあります)

16 地点までの距離表示

進路変更をする地点までの距離を表示します。

*車線情報は一部の交差点で表示されます。

*表現の差で実際の道路上の表示と異なる場合があります。

ナビゲーション機能
「ルート走行」

その他機能

必要なときに

ルート案内画面表示 [高速道路2画面表示]



高速道路2画面表示

高速道路の走行中は、通常の地図画面に加え、高速道路の情報を2画面で表示します。また、右画面に表示されている高速道路の情報のみを1画面で表示することも可能です。(P105) 1画面表示にすると高速道路上でのナビ操作ができなくなります。ご注意ください。

1 通常地図表示画面

通常の地図を表示します。このときの地図の縮尺は、あらかじめ設定することができます。

2 高速道路情報表示画面

次に通過するインターチェンジなどの高速道路の情報を表示する画面です。高速道路を走行中のみ表示されます。

3 高速道路名表示

走行中の高速道路名が表示されます。


4 高速道路情報表示


通過するポイント名(インターチェンジ、サービスエリア、ジャンクションなど)までの距離を、近い


ものから順に表示します。表示情報は、画面をタッチすると簡易アイコンに変わり、右下に表示されます。アイコンをタッチすると元に戻ります。

5 高速道路情報表示のコントロールボタン

表示する地点を移動しながら見ることができます。

 高速案内の最後の地点を(出口)を表示します。

 ひとつ先のポイント名に移動して表示します。

 ひとつ後ろのポイント名に移動して表示します。

 案内の地点に戻ります。

住所を検索してルート案内をおこなう

はじめに

基本的な使い方



現在地画面から

[MENU]を押す。

ここでは、住所から目的地を設定し、ルートを検索する方法を示します。

ナビゲーション機能
「ルート走行」



[ルート設定]を押す。

その他機能



ルート設定画面の**[目的地]**を押す。

ルート設定画面を開きます。

必要なときに

住所を検索してルート案内をおこなう



【住所検索】を押す。

目的地の検索方法が表示されます。



都道府県を選ぶ。

画面左の頭文字を押すとリストが変わります。



市区町村を選ぶ。

地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行を選択すると、右側に地名が表示されます。

リストの一番上[>>>○○○<<<]を選ぶと、その地域の代表点周辺の地図が表示されます。

住所を検索してルート案内をおこなう

はじめに



町名を選ぶ。

町名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行を選択すると、右側に地名が表示されます。

基本的な使い方



丁目を選ぶ。

ナビゲーション機能
「ルート走行」



番地を入力する。

直接番号を入力するか、リストから選びます。

その他機能

必要なときに

住所を検索してルート案内をおこなう



選択した地点周辺の地図が表示される。

目的地が確定したら、画面右のメニューから

[目的地に設定] を押す。

表示された地点と目的地が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を探します。



目的地が設定される。

※出発地は、通常は現在地に設定されています。出発地を別の場所に設定するときは、[出発地] を押し、目的地設定と同じ方法で出発地を検索してください。地点が表示されたら、[出発地に設定] を押し、出発地が設定されます。

※出発地を現在地に戻したい場合は出発地リセットボタン[×]を選択してください。

※追加で設定を変えたり、経由地などを追加したい場合は該当するボタンを押して変更します。

※経由地を設定した時は複数ルートの利用はできません。

ルート設定内容を保存したいときは[ルート保存]を選択すると、登録ルートとして保存されます。(→P90)

<初期設定>

- 1 ルート探索：おすすめ
- 2 フェリー利用：しない
- 3 経由地：なし
- 4 出発地道路設定：オート
- 5 複数ルート：利用しない

住所を検索してルート案内をおこなう

はじめに



ルート計算方法を選ぶ。

ルート計算には4つの方法があります。状況に応じて最適な方法を選んでください。

おすすめ

幅員の広い道路を優先したルートを探します。

高速優先

高速道路をなるべく使ったルートを探します。

一般優先

高速道路をなるべく使わないルートを探します。(目的地までの直線距離がおよそ300km以内の時)

距離優先

なるべく距離が短いルートを探します。

基本的な使い方

ナビゲーション機能
「ルート走行」

※「高速優先」設定で、目的地までの探索に高速道路の使用が困難な場合はルート探索ができません。他の設定に変えてください。

その他機能



【探索開始】を押す。

ルート探索が始まります。

※目的地と出発地の間の走行距離が、およそ300km以上離れている場合は、『一般優先モード』、『距離優先モード』を選択しても、『おすすめモード』に切り替えてルートを探します。この場合は高速道路もルートに含まれることがあります。

必要ときに

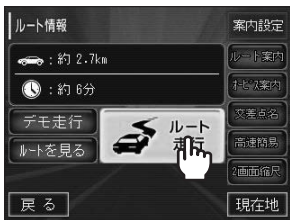
住所を検索してルート案内をおこなう



ルート探索が始まると、「ルート計算中」が表示されます。ルート計算を中止したい場合は [×] を押してください。

○高速優先探索での注意点

「高速優先」設定で目的地までの探索に高速道路の使用が困難な場合はルート探索ができません。「高速優先」以外の設定に変えてください。



【ルート走行】を押す。

※走行距離は参考値です。実際の道路状態により異なる場合があります。

※所要時間は道路別の平均速度を推定して計算した参考値です。本製品では平均速度を一般道路は時速30km、高速道路は80kmで計算していますので実際の所要時間と誤差があります。

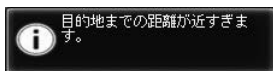


案内が開始される。

“ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って走行してください”というアナウンスとともに、出発地周辺の地図が表示されます。

ルート計算時の注意点

次の様な場合はルート計算ができず、下のように表示される場合があります。この場合、設定画面から再度設定しなおしてください。



この表示をクリックすると、表示が消えてルート設定画面に戻ります。なにもクリックしなくても、5秒後に表示が消え、ルート設定画面に戻ります。

○出発地と目的地が近すぎる場合

この場合は地点を再設定してください。

○出発地、あるいは目的地の近くにルート探索データがない場合

地点をなるべく広い道路に移動してから設定をすると計算できます。

○ルート計算時間が長すぎる場合

ルート計算条件を変更して探索してください。

○走行中リルートできない場合

ルートから外れてルート計算ができない細街路を走行する場合は、リルートができず直前のルートをそのまま表示する場合があります。

○細街路でのルート探索

細街路と呼ばれる、道幅の狭い道路や広域農道などの経路探索対象でない道路上からのルート探索もしくはリルートをすると、「ルート探索が出来ません」の表示が出ることがあります。この場合は対象道路となっている道路に出てからルート探索してください。



ルート計算をする時に、出発地道路設定ボタンがどの状態にあるかご確認ください。通常は「オート」を使用して、出発する道路の種別に関係なく自動的にルート計算をするようにしていますが、「一般道路」もしくは「高速道路」を選んだ場合は、その設定された地点の状況によってはルート計算ができない場合があります。

○高速道路上及びサービスエリアでルート検索を行うとき

まれに近くの一般道を出発地に設定することがあります。出発地を「高速道路」にしてください。

○高速道路の近くでルート探索を行うとき

まれに高速道路を出発地に設定することがあります。出発地を「一般道」にしてください。

いろいろな方法で目的地を設定する



目的地や出発地の設定方法は住所検索以外にもあります。ルート検索画面の表示方法や、目的地設定後の操作は、住所検索から目的地を決定する場合と同じです。(→P70)



それぞれの検索方法の操作手順は、地点検索時の各検索手順と同じです。

- 最近検索(→P37)
- 登録地点検索(→P38)
- ジャンル検索(→P40)
- 駅名検索(→P43)
- 名称検索(→P45)
- 周辺情報検索(→P47)
- 地図から検索(→P52)
- 緯度・経度検索(→P53)
- 目的地履歴検索(→P55)

経路地を設定する

はじめに



現在の経路地設定の数を表示します。

【経路地】を押す。

目的地までのルートを探求するときに、経路地を通るルートを探求することができます。経路地は5箇所まで設定できます。

基本的な使い方



【経路地を登録する】ボタンを押す。

経路地の設定画面になります。

経路地が設定されてる場合はそのリストが表示されます。

ナビゲーション機能
「ルート走行」



検索方法を選ぶ。

経路地を設定するための地点検索画面を表示します。

ここでは最近検索を利用します。他の方法でも検索が可能です。

その他機能

必要なときに

経路地を設定する



地点を選ぶ。

最近検索した履歴が表示されます。

経路地に設定したい道路、地点を選んで地図を表示し、目的とする経路地の地点と離れているときは、画面をスクロールさせて指定します。



【経路地に設定】ボタンを押す。

※経路地を設定すると設定地点から一番近い道路を通るようルートが設定されますので、より正確なルート案内のために経路地はなるべく通りたい道路の近くに設定してください。道路から離れた地点に設定すると経路地付近で遠回りのルートを案内することがあります。

経路地を設定する

はじめに



基本的な使い方

経路地が設定される。
[戻る]を押す。

登録した経路地を削除したい場合は [削除] ボタンを押します。

経路地を追加したい場合は [経路地を登録する] ボタンを押します。

ナビゲーション機能
「ルート走行」



登録完了。

現在の経路地設定の数を表示します。

経路地は5箇所まで設定できます。

その他機能

必要なときに

経由地設定時の注意点

経由地を設定すると設定地点から一番近い道路を選択してルートを探索します。設定地点によってはルート探索結果が経由地付近で最適にならない場合もあります。経由地設定機能を有効に利用するためには次の事項について注意してください。

●経由地に寄りたい場合

道路に面していない地点を経由地に設定するとうまくルート探索できないことがあります。目的の経由地を検索し、地図表示後に、地図をスクロールしてなるべく経由地に近い、道路上の地点を経由地に設定してください。

道路上に設定しないと経由地に案内できない場合があります。

●経由地に寄らずにその周辺の主要道路を通り抜けて目的地に向きたい場合

経由地検索時に通過したい地点付近を検索・表示後、地図をスクロールして、その周辺の主要道路上を経由地として設定してください。

●経由地の案内

経由地設定地点の約300m前で“まもなく経由地周辺です”と音声案内を行います。音声案内後、ルートから離れてリルートする時は案内した経由地は設定からなくなり現在地を出発地として次の経由地を通るようにルート探索を行います。

●次のような経由地設定ではルート探索が失敗する可能性があります。

- 一方通行道路上に経由地を設定する。
- 道路からかなり遠く離れた地点に経由地を設定する。
- 経由地間を道路が判別できないほど近くに設定する。
- 海、島などに経由地を設定する。

出発地道路を設定する

はじめに

基本的な使い方



【出発地】を押す。

※初期設定は出発地道路設定が「オート」で設定されていますので高速道路と一般道路が並行している場合や高速道路及びサービスエリアでは、GPS誤差などにより現在の道路ではなく他の道路を現在地と認識してルート探索することがあります。

この場合は出発地道路を指定すると、現在の道路からルートを探ることができます。

ナビゲーション機能
「ルート走行」

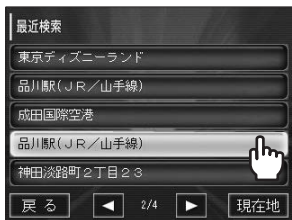


検索方法を選ぶ。

目的地を設定するための地点検索画面を表示します。

例) 最近検索を利用します。

その他機能



地点を選ぶ。

最近検索した履歴が表示されます。

出発地に設定したい道路、地点地点を選んで地図を表示し、出発地と離れているときは、画面をスクロールさせて指定します。

必要なときに

出発地道路を設定する



【出発地に設定】を押す。



登録完了。

ルート案内を終了する

はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能
「ルート走行」

その他機能

必要なときに



ルート案内中

【中止】を押す。



【はい】を押す。

現在地画面に戻ります。

拡大図の表示・非表示

交差点、JCT2画面表示中で右画面をタッチすると拡大図を閉じて地図画面を大きく表示します。再び矢印部分をタッチすると拡大図表示します。



はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能
[ルート走行]

その他機能

必要なときに

リルート機能

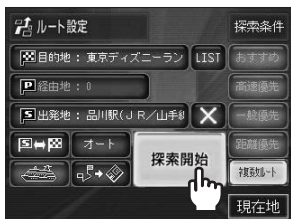
ルートを外れたときに、その地点から再び目的地までのルートを探索するのが、リルート機能です。

※実際はルートを外れていなくても、GPS電波の誤差により、ナビがルートを外れていると認識することもあります。このときに、ルートの再探索を自動または手動で行っても、画面の本機の位置が道路上にない場合は探索ができません。広い道路などGPS電波の入りやすい場所に移動し、本機の位置が道路上にあることを確認してから再探索などの操作を行ってください。その地点から再びルートを探索します。

※本機では案内ルートから約100m離れた場合、自動的にリルートする『オートリルート』を設定できます。『オートリルート』を設定しないときは、案内画面に[リルート]ボタンが表示されており、いつでもルートの再探索が可能です。『オートリルート』の設定は、案内設定から行います。

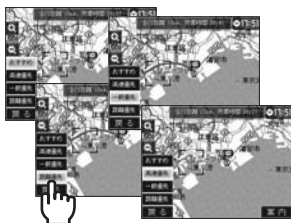
複数ルートを探索する

ルート探索の方法は4種類ありますが、各方法によってルートが異なります。複数ルートでは4種類の方法を同時に行い、一番最適なルートを選ぶことができます。



【複数ルート】を押して、【探索開始】を押す。

※経由地を設定する時は利用できません。



画面左のボタンで好みのルートを選ぶ。

ルート探索が終わるとそれぞれの探索結果が表示されます。

各条件別のルート結果を比較できます。

※短距離ではルートに差が出ない場合があります。

※普通のルート計算より探索時間が長くなります。



【案内】を押す。

オービス案内

走行中、走行前方に安全速度に注意が必要な区間(固定式のオービス設置地点)では安全運転のために案内します。



前方にオービスがある。
赤い(!)がオービス設置地点です。



案内時の画面

- ※案内ポイント：全国の固定式オービス設置箇所
- ※走行中の道路に並行して道路がある場合は隣の道路のオービス地点を案内する場合があります。
- ※GPS電波の誤差により周辺の地点を案内する場合があります。
- ※オービス案内表示位置は500m手前付近、1km手前付近、2km手前付近で選択できます。(P104) 500m手前付近に設定すると500m手前付近で一回目、300m手前付近で2回目の案内をします。
- ※その地点を通過するとメロディが鳴ります。
- ※オービス案内は参考情報です。実際の位置と異なる場合がありますので、速度に注意し安全運転を行ってください。

デモ走行を開始する

デモ走行では、事前にどのようなルートを通るのか、どのような音声案内を行うのかを実際に確認することができます。



ルート情報画面から

【デモ走行】ボタンを押す。



デモ走行が開始する。

- 画面左側の[加速] [減速] ボタンでデモ走行の速度を調整することができます。
- デモ走行が終了すると、自動的にルート情報画面に戻ります。
- デモ走行中、画面をスクロールして別の地点を見ることができます。スクロールした後は、[現在地] ボタンを押すと、通常のデモ走行画面に戻ります。[現在地] ボタンを押さなかったときは、5秒後に自動的にルート案内画面に戻ります。
- 左下の[戻る] を押すと、デモ走行を終了しルート情報画面に戻ります。
- デモ走行が終了すると、自動的にルート情報画面に戻ります。

ルートを見る

検索されたルート事前に確認することができます。



ルート情報画面から、
[ルートを見る] ボタンを押す。



調べたい交差点名を選ぶ。

ルートの詳細は、ルート上で右折や左折、高速道路の出入口など、進路変更が必要な地点ごとに見ることができます。出発地から近い順に地点がリスト表示されます。名称がついていない交差点は《交差点》と表示されます。



地点付近の地図 が表示される。

[現在地] を選ぶと、「ルート情報」を終了し、現在地画面になります。

[戻る] を選ぶと、ルート情報画面に戻ります。

クイックスタート

目的地を設定した後、すぐに案内をスタートさせる機能です。



目的地を検索した後、

[クイックスタート]を押す。

現在地からの案内を始めます。このモードは、地点検索して表示した地図画面から使えます。

クイックスタート時の出発地は、自動的に現在地に設定されています。GPS電波の入らない場所で使用しているときは、現在地は最後にGPS電波を受信した場所になっており、この地点からのルートが検索されるため、正しいルートが表示されないこともあります。GPS電波が入りにくい場所では、ルート設定から出発地を設定し、ルート探索することをおすすめします。

自宅を登録する

はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能
「ルート走行」

その他機能

必要なときに



自宅を地点検索で表示させ、
[自宅に登録]を押す。



この内容でよければ
[はい]を押す。



自宅に登録されると自宅アイコン
と《自宅》の文字が地図上に表示
されます。
他の地点を自宅に設定すると以前
登録した地点は削除されます。
自宅が登録されると[登録地点管
理]→[登録地点]の中の自宅メ
ニューが青色が変わります。

自宅ヘルート案内する



自宅が登録されると現在地の画面右下に自宅アイコンメニューが表示されます。




【自宅】を押す。

現在地を出発地にして自動でルート探索を行い、ワンタッチでルート案内を開始します。

ルートを保存する



ルート設定画面(P60)で

 を押すと、そのときに設定されていた出発地と目的地を登録して、あとから呼び出すことができます。(P96)

※経由地については登録ルートに含むことはできません。

保存可能件数は10件です。既に10件登録されているときには保存することができませんので、登録ルートの確認画面(P96)から登録済みルートを削除してください。

登録管理項目

登録管理は使用者が登録したデータを管理するための機能です。
登録管理できる項目は次の3項目です。

●登録地点

- よく使う地点を登録しておくとう便利です。登録するデータは9個のカテゴリで登録できます。
- カテゴリ(観る、食べる、泊まる、遊ぶ、ドライブ、仕事、友人、プライベート、その他)
- 登録件数は全カテゴリ合計で500件です。(各カテゴリ別の登録制限はありません。)

●登録ルート

- 経由地の設定情報は保存することができません。出発地と目的地の設定情報だけ保存されます。実際のルート案内データは保存しません。
- 登録件数は10件です。

●初期化

- 登録データを初期化します。初期化されるデータは、登録地点・登録ルート・案内設定・最近検索・目的地履歴・ルート設定・GPS履歴です。オービスデータについては、初期化されません。
- 初期化後、現在地は東京駅となります。GPS補足後移動するか、本体を再起動することで地図表示が更新されます。

登録地点確認・編集・削除

◎登録地点の確認



メニュー画面から、
【登録管理】を選ぶ。



登録管理画面から、
【登録地点】を押す。



調べたいカテゴリを選ぶ。

※青いカテゴリは1件以上登録データがあります。()中の数字は現在の登録件数です。

※黒いカテゴリは登録件数が0です。

登録地点確認・編集・削除

はじめに

基本的な使い方



確認したい地点を選ぶ。



選択した地点を地図上に表示させる。

[戻る] でひとつ前の画面に戻りません。

[現在地] で確認作業を終了し、現在地表示画面になります。

ナビゲーション機能
「登録管理」

その他機能

必要なときに

◎登録地点の編集



登録地点名の【編集】を選ぶ。



新しい登録名を入力して【決定】を押す。

【クリア】で既存名を消します。

画面左のひらがなを押していくと、その行の文字が順に表示されます。

※文字を変更しないと表示文字は1秒後に入力が終わってカーソルが移動します。

※文字入力方法は次ページとP43で確認してください。



新しい登録名に変わりました。登録された名称が地図上で表示されます。

※編集しない場合はその地点の住所もしくは、施設名称が地図上に表示されます。

登録地点確認・編集・削除

はじめに

※[日英数]キーを押すと入力文字は《ひらがな》、《カタカナ》、《英語》、《数字》の順に変わります。

カタカナ



英語



数字



基本的な使い方

ナビゲーション機能
「登録管理」

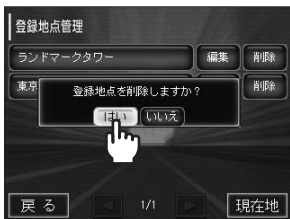
その他機能

必要なときに

◎登録地点の削除



地点名の【削除】を押す。



この内容でよければ

【はい】を押す。

※データを一度削除すると元に戻すことができませんので削除する前に必ず確認してください。

※同じ地点を再登録したい場合は地点検索後に地点登録を再度行う必要があります。



削除されました。

登録ルート確認・削除

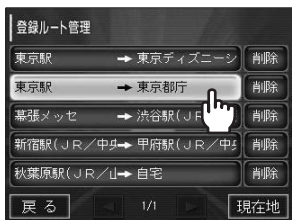
◎登録ルートの確認



登録管理画面から

[登録ルート]を押す。

※使用者によるルート登録は10件です。



確認したいルートを選択する。

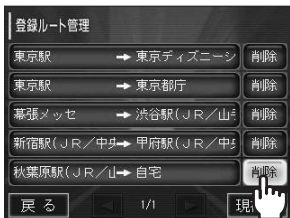
登録したルート情報が表示されます。登録ルートを選択し、地点間をルート設定できます。



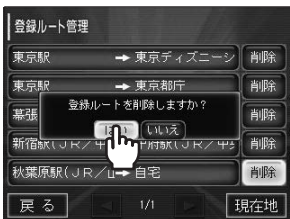
選択したファイルのデータが画面で表示されます。

登録ルート確認・削除

◎登録ルートの削除



該当データの**【削除】**を押す。



この内容でよければ**【はい】**を押す。



削除されました。

はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能
【登録管理】

その他機能

必要なときに

案内設定を変更する

案内設定では、画面表示や音声案内の方法を一部変更できます。

はじめに

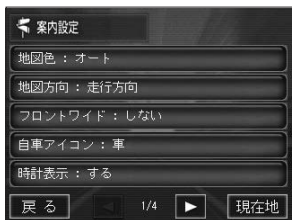
基本的な使い方



メニュー画面から

[案内設定] を選ぶ。

「案内設定」GPS情報システム情報
ナビゲーション機能



設定項目がリストで表示されます。
この画面では、各項目の現在の設定が表示されます。設定したい項目を選択すると、変更画面が表示されます。

画面下の矢印のボタンでリストの次ページを表示します。

その他機能

必要なときに

案内設定を変更する

◎地図色



昼モード



夜モード

地図色を変更します。

《昼モード》

地図の背景色は薄い黄色で表示されます。

《夜モード》

地図の背景色が黒で表示されます。

《オート》

18:00～翌6:00(4月～9月)
17:00～翌7:00(10月～3月)
の間は夜モードに自動的に切り替わります。(GPS電波受信時)

◎地図方向



走行方向



北上固定

地図の表示の方法を変更します。案内画面左上の方位磁石マークを選択しても、切り替え可能です。

《走行方向》

常に上を向いて走るよう、進行方向に対応して地図の向きを変化させます。(ヘディングアップ)

《北上固定》

北が常に上になるように地図を表示します。(ノースアップ)

案内設定を変更する

◎フロントワイド



する



しない

フロントワイド(前方を広く表示)の設定を変更します。ナビゲーション画面で本機位置をクリックしても表示を切り替え可能です。

《する》

前方を広く表示します。

※地図方向が北上固定の場合は設定できません。

フロントワイド中に地図方向を北上固定に変えると自動でフロントワイドモードを解除します。

《しない》

本機位置を画面の中央に表示します。

◎自転車アイコン



車



バイク



三角

地図上に表示する本機位置アイコンを変更することができます。

案内設定を変更する

◎時計表示



地図上に時計を表示します。



する



しない

◎リルート



ルート案内中にルートを外れたときに行う、リルート(ルートの再探索)の設定をします。

《オート》

案内ルートから100m以上離れると自動的にリルートします。

《手動》

オートリルートは行いませんが、案内画面右下に[リルート]ボタンが表示され、いつでもリルートが可能になります。

案内設定を変更する

◎ルート計算



ルート計算条件を設定します。ルート設定画面と連動して変わります。(→P60)

おすすめ

幅員の広い道路を優先したルートを探します。

高速優先

高速道路をなるべく使ったルートを探します。

一般優先

高速道路をなるべく使わないルートを探します。(目的地までの直線距離がおよそ300Km以内の時)

距離優先

なるべく距離が短いルートを探します。

◎フェリー利用



カーフェリーを利用する場合に設定してください。

※普通のルート計算では[しない]に設定してください。

[する]に設定するとルート計算時間が長くなります。

ルート設定画面と連動して変わります。(→P60)



する

しない

案内設定を変更する

◎出発地道路



出発地の道路種別を指定します。高速と一般道路が並行する地域では道路を設定することでより正確なルート案内ができます。

ルート設定画面と連動して変わります。(→P60)



オート



高速道路



一般道路

◎ルート案内



ルート案内時の、音声案内方法を設定します。

《音声》

音声で案内を行います。

《警告音》

音声案内はせず、警告音のみです。

《しない》

画面の表示のみで案内します。

案内設定を変更する

◎オービス案内



オービス案内方法を設定します。

《音声》

音声で案内を行います。

前方500m前方にオービスがある場合

“およそ500m先、安全運転してください”

“まもなく、安全運転してください”

《警告音》

メロディで案内します。(500m、300m、通過点)

《しない》

警告画面のみで表示します。

◎オービス検索



現在地よりオービスが存在する位置までの距離の設定ができます。

設定した距離に近づくとオービスの案内をします。

通常は500mに設定されています。

案内設定を変更する

◎交差点名表示



する



しない

ルート案内時にルート上の交差点名を表示します。

※交差点表示は250m～10mスケールまで表示します。

◎高速簡易案内



する



しない

《する》

高速道路情報を1画面で表示し、地図画面は表示しません。

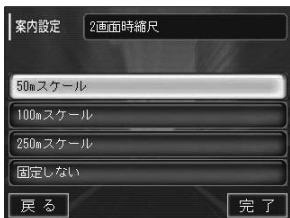
《しない》

高速道路も一般道と同様に詳細表示します。

※JCTに近づいたときは、優先的に2画面で表示します。(→P64)

案内設定を変更する

◎2画面時縮尺



交差点や高速道路など、2画面表示を行う場合の、地図画面の表示縮尺を設定します。

《50mスケール》

1/250000の詳細地図で位置を表示します。

《100mスケール》

1/500000の地図で位置を表示します。

《250mスケール》

1/1000000の地図で位置を表示します。

《固定しない》

1画面時の縮尺のまま表示します。



50m

100m



250m

◎目的地方向線



《する》

目的地を指す案内線を表示します。

《しない》

目的地を指す案内線を表示しません。



106 する

しない

案内設定を変更する

◎走行軌跡表示



する

しない

《する》

軌跡を白丸で地図上に表示します。地点は1秒ごとに記録され、一定時間で消去されます。

《しない》

軌跡を表示せず、本機の位置のみを表示します。



◎座標界設定



東京系

WGS84

地図画面で表示する座標と座標検索で利用する座標系を設定します。初期値は東京系です。

GPS 情報を見る

はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能
「案内設定」「GPS情報」「システム情報」

その他機能

必要なときに



メニュー画面から

[GPS 情報] を選ぶ。

GPS 衛星の受信状態が表示されます。



1 緯度

2 方位

3 移動速度

測定された位置情報から速度を割り出し、10km/h単位で表示します。

4 時刻

5 経度

6 海拔高度

海拔高度表示には誤差が含まれており、GPS 電波の受信状態により誤差が大きくなることがあります。数値はあくまで目安としてお使いください。

7 GPS 電波受信状況

白で表示される目盛りの数は受信衛星の数です。電波状態が多いほど、安定した位置表示や案内が可能です。電波を捕捉している衛星が4個以上のときは測位ができます。

8 現在地ボタン

現在地表示画面に戻ります。

システム情報を確認する



メニュー画面から

【システム情報】を選ぶ。



《アプリ》

ナビゲーションプログラムのバージョン

《地図データ》

表示用地図データのバージョン

《経路データ》

経路計算用データのバージョン

《検索データ》

検索データのバージョン

《Map Copyright》

地図作成メーカー

システム情報を表示します。

ソフトウェアの取り扱いと更新について

本製品に収録されている地図データおよび検索情報などのデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うために誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際状況と異なる場合がありますので、ご了承ください。

バックアップ時のご注意

ソフトウェアのバックアップはPC等で行い、PC上へ保存してください。バックアップの作成は個人的な使用目的の場合のみ認められます。ソフトウェアをコピーし、営利目的で利用したり、配布することは法令違反となりますので、絶対にしないでください。

ナビゲーションのアプリケーションソフトの更新・追加

TOMONAVIナビゲーションシステムでは、ソフトウェアの更新やデータの追加を行うことができます。ソフトウェアの更新やデータの追加は、弊社ウェブサイトよりお客さまご自身でダウンロードを行っていただくか、郵送による更新プログラムをご利用いただけます。いずれも料金・更新内容などは、ウェブサイトをご覧いただくか、弊社サポート担当までお問い合わせください。

ご利用いただけるコンテンツ

地図データ(アップグレード版):年1回程度の更新を予定しています。

ナビゲーションのアプリケーションソフト:機能の追加や操作性の向上など、必要に応じバージョンアップを行います。

追加コンテンツのご利用方法

○ダウンロードサービス

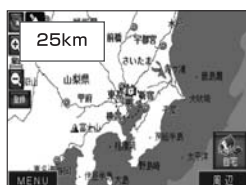
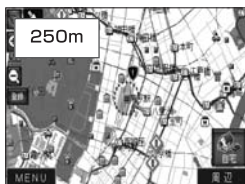
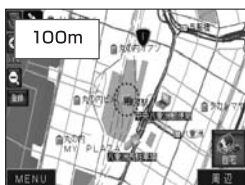
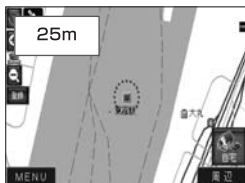
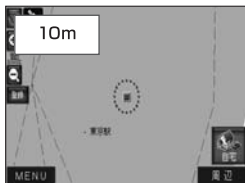
弊社ウェブサイトにてあらかじめお客様登録を行っていただき、ナビ用SDカードをPCに接続して専用インストーラーソフトを使用してダウンロードを行います。

○郵送による更新サービス

ナビ用SDカードを弊社へ送付いただき、ソフトウェアの更新やデータの追加を行った後に返却します。ご利用前にならぬ弊社サポート担当にお問い合わせください。

ご利用いただけるコンテンツや料金につきましては弊社ウェブサイトをご覧いただくか、弊社サポート担当までお問い合わせください。

地図表示



はじめに

基本的な使い方

ナビゲーション機能
「必要なときに」

その他機能

必要なときに

地図データの諸元

使用している元データベースについて

- 元データ作成：国土地理院の1/25000の地形図を基本図として使用しています。(承認番号平17総使、第598-150号)
- 交通規制データは：全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号07-5)
- 交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- 交通規制データを無断で複製・加工・改変することはできません。
- 経緯度座標数値：日本測地系に基づいています。
- 経路探索データ：1/25000地形図(国土地理院発行)の主要な道路。

ご注意

- 表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。ご了承ください。
- 現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等に従ってください。
- 一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な場合がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。

地図データベース諸元

2007年版ナビゲーション用地図データベースとして、株式会社ゼンリンより提供を受けている地図データおよび検索情報データの収集時期についてはおおむね以下の時期に収集したものを使用しています。

- 道路データ(高速・有料道路)：2006年8月
- 道路データ(国道・都道府県道)：2006年6月
- 交通規制：2006年4月
- 住所検索：2006年8月
- 電話番号検索：2006年6月
- ジャンル検索：2006年8月
- JCTビュー：全国の高速/首都高速/都市高速の1017ヶ所など。

地図上のアイコン凡例

 都道府県庁舎	 ジャンクション	 寺院
 市・特別区庁舎	 サービスエリア	 教会
 町村・指定都市区庁舎	 ランプ(出入口)	 海水浴場
 官庁舎・公共施設	 ランプ(出口)	 図書館
 警察・派出所	 スタジアム	 ゴルフ場
 消防署	 サッカースタジアム	 スキー場
 学校	 運動施設	 キャンプ場
 大学	 交差点	 その他の目的物
 短大	 駐車場	 テーマパーク
 高専	 工場	 遊園地
 高校	 植物園	 動物園
 中学校	 飛行場	 城・天守閣
 小学校	 フェリーターミナル	 展望タワー
 看護・盲・ろう学校	 港	 温泉
 郵便局	 美術館	 自衛隊
 病院	 冬期通行止め	 墓地
 公園	 料金所	 山頂
 デパート・スーパー	 マリナー	 富士山
 ガソリンスタンド	 博物館	 銀行
 カー用品店	 史跡・名所	 信用金庫
 ホテル	 城跡	 競馬場・ウインズ
 インターチェンジ	 神社	 ファミリーレストラン
 パーキングエリア	 水族館	 コンビニエンスストア

MP3プレーヤー

HOME画面で[MP3]を押すと下のようなMP3メイン画面になります。MP3およびWMAファイルの再生が可能です。フォルダ内の全てのファイル(曲)の再生が終わると、最初のファイル(曲)に戻ります。



1 演奏タイム表示

現在演奏中のファイルの演奏時間／位置を表示します。赤いボタンで再生位置を変えることも可能です。

2 再生／一時停止

選択されているファイルを再生します。一時停止中は一時停止アイコンが表示が切り替わります。再生中は再生アイコンに切り替わり再び押すと一時停止します。

3 停止

4 前のファイルを選択

現在選択されているファイルの1つ前のファイルを再生します。

5 次のファイルを選択

現在選択されているファイルの次のファイルを再生します。

6 音量ボリューム

▶は音量を上げ、◀は音量を下げます。赤いボタンで調整することも可能です。

7 HOME ボタン

MP3プレーヤーを終了して、HOME画面に戻ります。

8 リピート

演奏中に押すと、現在選択されているファイルを繰り返し再生します。

9 ファイルリスト

このボタンを押すと、現在装着されているSDカードのファイル一覧リストを表示した画面が表れます。

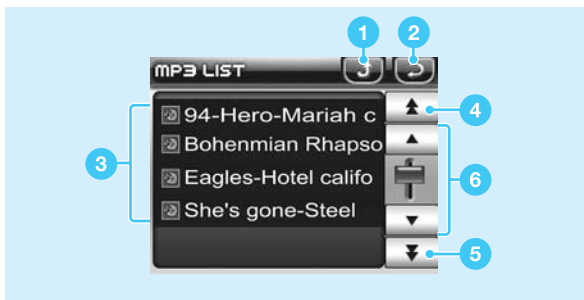
リスト画面については次ページを参照してください。

10 ミュート(消音)

このボタンを押すと、スピーカーからの音声が消えます。ヘッドホンのみで聞くとときに使います。

MP3プレーヤー

MP3メイン画面で[FILE]を押すと下のようなMP3リスト画面になります。



1 アップフォルダ

フォルダが複数層になっている時、一階層上のフォルダに移ります。

2 メイン

MP3メイン画面に戻ります。

3 リスト表示

フォルダ内のリストを表示します。

4 最初のファイルへ移動

リストの最初のファイルを表示します。

5 最後のファイルへ移動

リストの最後のファイルを表示します。

6 次のファイルを選択

リストの表示画面をひとつずつ移動します。赤いボタンで調整することも可能です。

PHOTO

HOME画面で[PHOTO]を押すと下のようなPHOTOメイン画面になります。JPEG、BMP、GIFの表示が可能です。大きなファイルを開く場合は操作に時間がかかることがあります。



1 ファイル名表示

赤いボタンでスクロールさせ、表示したいファイルを選択します。

ファイル名が XXXXXXXXXX になっている部分を選択すると、上のフォルダに移動します。

2 フルスクリーン表示ボタン

選んだ画像を画面全体に大きく表示します。(次ページ参照)

3 スライド表示ボタン

イメージリスト中の画像を約3秒間隔で次々と切り替えて表示します。(次ページ参照)

4 前のファイルを選択

現在選択されているファイルの1つ前のファイルを表示します。

5 次のファイルを選択

現在選択されているファイルの次のファイルを表示します。

6 終了ボタン

PHOTOを終了して、HOME画面に戻ります。

◎フルスクリーン表示画面



PHOTOのメイン画面の [FULL] ボタンを選ぶと、画面全体に表示されます。

画面上部の矢印ボタンをタッチすると、次の画像あるいは前の画像に移動します。

矢印ボタン以外の画面をタッチすると、PHOTOメイン画面に戻ります。

◎スライド表示画面



PHOTOのメイン画面の [SLIDE] ボタンを選ぶと、画像が3秒間隔で送られ順次表示されます。

大きな画像を表示する時は、次の画像が表示されるまで3秒以上かかる場合があります。

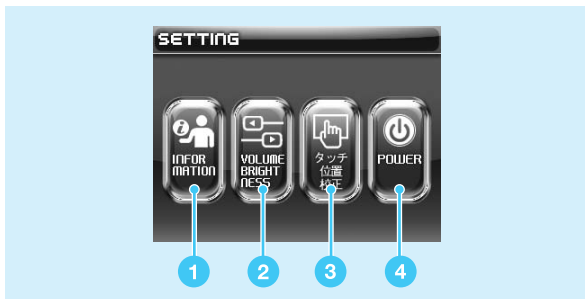
最後の画像が表示されると左のメッセージが表示されます。

[YES] を選ぶと、再度最初の画像からスライド表示をします。[NO] を選ぶと、終了します。

スライド中に画面をタッチするとメインの画面に戻ります。

システムセッティング

HOME画面で[Setting]を押すと下のようなセッティングメイン画面になります。



1 INFORMATION

製品やナビシステムの情報画面が表示されます。

2 VOLUME/BRIGHTNESS

音量と画面の明るさ調整画面が表示されます。

3 タッチ位置校正

画面のどのボタンを押しても動作せず、システムが完全にストップしてしまった場合に、タッチの位置校正をします。

4 POWER

電池の残量を確認したり、省電力のセッティングを行います。

システムセッティング

◎ INFORMATION



[INFORMATION] ボタンを選ぶと、製品やナビシステムの情報画面が表示されます。

◎ VOLUME/BRIGHTNESS



[VOLUME/BRIGHTNESS] ボタンを選ぶと、音量と画面の明るさ調整画面が表示されます。赤いツマミを動かしてそれぞれ調整ができます。

VOLUME (音量) は全部で10ステップです。

調整後は [OK] をタッチすると、調整値が保存されます。

システムセッティング

◎タッチ位置校正

タッチ位置と実際の操作にずれがある場合や、まれなケースですが、画面のどのボタンを押しても動作せず、システムが完全にストップしてしまった場合に、タッチの位置校正をします。



[タッチ位置校正] ボタンをタッチすると左のような画面になります。このインフォメーションウィンドウで [YES] ボタンを選びます。

ターゲットの中心を1秒ほど押さえてください。しばらくするとターゲットが移動します。同じ動作を繰り返してください。



左の画面指示が出されます。十字マークをタッチしていくと(真中と四隅)、パネルタッチが最適な状態に校正されます。

校正が終了したら、動作チェックしてみてください。万一まだ動作しないようでしたら、お買い上げの販売店に御相談してください。

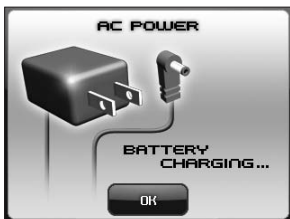
POWER



[POWER] ボタンを選ぶと、左の画面が表示されます。

電源／電池のセッティングに関する2つのメニューがあります。

電池



《アダプター使用時》

充電中は

「BATTERY CHARGING...」充電が終了すると

「BATTERY FULL...」と表示されます。



《電池使用時》

電池残量が表示されます。

システムセッティング

パワーセーブ設定



[POWER] ボタンを選ぶと、左の画面が表示されます。省電力のセッティングに関する2つのメニューがあります。

はじめに

基本的な使い方



ナビゲーション機能

その他機能

《パワーセーブ設定》

最後の操作からどの位の時間後に画面のバックライトを省電力のため暗くするかを設定できます。

《電池警告時間》

電池残量が少なくなった時に表示する警告表示(下右図)を、あと何分で表示するかを設定できます。警告が出たら充電をしてください。

必要なときに



故障かな?と思ったら

故障が疑われるときは、次の内容をご覧ください、対処方法をお試ください。それでもトラブルが解消しないときは、お買い上げの販売店もしくは弊社サポート担当までご相談ください。

◎本体について

電源ボタンを押しても起動しない。起動中に電源OFFになり、再び起動を繰り返す。

バッテリー容量が不足しています。

ACアダプターまたは、カーアダプターに接続してから電源を入れ、充電しながらお使いください。特に、お買い上げ時はバッテリーが放電していることがあります。充電してからお使いください。

自動的に再起動する。

電源が入ったまま、SDカードを取り出した。

この状態で一度電源を切り、SDカードを装着してから電源を入れて起動してください。

内蔵バッテリーが充電されない。

ACアダプター・カーアダプターが正しく装着されていない。

ACアダプター・カーアダプターがイヤホンジャックに装着されていないか、抜けていないか、接点に異物や汚れ、サビなどが無いことを確認してください。特にカーソケットの汚れにご注意ください。

ヘッドホン使用時に音が聞こえない。

ヘッドホンが正しく装着されていないか、ヘッドホンの接点が汚れている。

ヘッドホンが電源ジャックに装着されていないか、抜けていないか確認し、しっかりと装着しなおしてください。

接点に異物や汚れが付着していないか、サビなどが無いか確認してください。

画面が暗い、または明るすぎる。

明るさを調整していない。

HOME画面のSettingか、クイックメニューから明るさの調整をしてください。

車へ取り付けている場合、取付位置や取付角度により直射日光が当たっている。

適当な場所へ移動したり、角度を調節してください。

故障かな?と思ったら

音が小さい、聞こえない。

● ボリュームが小さい。

● HOME画面のSettingか、クイックメニューからボリュームの調整をしてください。

バックライトが突然暗くなる。

● パワーセーブが働いている。

● バックライトの電源遮断時間を設定してください。

タッチパネルの反応が鈍い、精度が低い。

● パネルを押す力が弱い。

● 先端の尖っていないものでしっかりと押して操作してください。

● 認識精度が低下している。

● HOME画面のSettingか、クイックメニューからタッチパネルの位置校正を行ってください。

動作が異常に遅い、動作が停止する。

● 動作エラーが発生している。電源を一度OFFにして、再度電源を入れてしてください。

◎GPS電波の受信について

GPS電波を受信しない、または受信感度が低い。

● 購入後初めて使用する、または長期間使用しなかった場合は、見晴らしのよい場所で受信するまでお待ちください。(15~20分程度かかることがあります)

● 内蔵バッテリーが放電された状態から使っている場合は、充電を行ってからお使いください。

● GPSアンテナが物で覆われている場合は、物を取り除いてください。

● 物陰など、電波が入りにくい位置に設置している場合は、物陰にならない、電波が入りやすい位置に移動させてください。

● 車のフロントガラスなど、熱線吸収ガラス・熱線反射ガラス越しにGPS電波を受信しようとしている場合は、これらのガラスの影響が少ない位置に移動させてください。

故障かな?と思ったら

高層ビル付近や高架道路の下など、GPS電波が届きにくい場所で使用している場合は、GPS電波の入りやすい、見晴らしのよい場所へ移動してください。

携帯電話など、電波を送受信する機器が近くにある場合は、原因となる機器からなるべく離してお使いください。

悪天候時はGPS電波がさえぎられ、受信しにくくなることがあります。

◎SDカード・付属品について

SDカードを認識しない。

SDカードが正しく装着されているか確認してください。

SDカードの接点に異物や汚れが付着していないか、サビなどがいないか確認してください。

ナビ用SDカード以外のSDカードが装着されている場合は、ナビゲーション機能を使う前に一度電源を切り、ナビ用SDカードに交換して起動してください。MP3プレーヤー、フォトプレーヤーとしてファイル再生を行うときは、HOME画面からボタンで切り替えてください。

取付スタンドをうまくダッシュボードに固定できない。

吸着ベース板を使用していない場合は、吸着ベース板をダッシュボードなどに装着してから、取付スタンドを設置してください。

取り付けようとしている場所が曲面になっている場合は、なるべく平らな場所へ移動してください。

吸盤に異物や汚れが付着している場合は吸盤をきれいにしてください。また、取り付け時は吸盤の脱気レバーを左に動かしてください。

カーアダプターから電源が供給されない。

ヒューズが切れている。電源プラグ内にあるヒューズを交換してください。

故障かな?と思ったら

◎ナビゲーション機能について

狭い道路でルート探索ができない。

細街路に入るとルート探索ができないことがあります。一旦道路幅の広いところ(探索対象道路)に出て再度ルート探索をしてください。

経由地を通過後、再ルート探索時、経由地をもう一度通るルートになる。

経由地の設定されている場所によっては通過していないと判断するときがあります。通過した地点を削除してルート探索をしてください。

探索したルートが大回りになる。

ルート探索は一定のルールに従ったルート計算の処理をしています。通過する地点の道路の種別・広さなどにより、大回りのルートになるとときがあります。通りたい地点がある場合は経由地を設定するか、出発地や目的地を少しずらしてルート探索をしてください。

ランドマークの表示が違う。

データの取得日のタイミングによっては収録されているデータが古い場合があります。新しいソフトでデータの更新がされますので、次のデータ更新までお待ちください。

ルート探索ができない。

出発地と目的地が近すぎるとルート探索ができないときがあります。通常は100m以上離れたところからルート探索をしてください。

「高速優先」設定で目的地までの探索に高速道路の使用が困難な場合はルート探索ができません。「高速優先」以外の設定に変えてください。

出発地、あるいは目的地の近くにルート探索データがない場合は、地点なるべく広い道路上に移動してから設定をすると計算できます。

実際の道路状況と違った案内をする。

経路の音声案内は、道路の形状や接続状況によって実際の状況と違う案内をすることもあります。交通ルールに従った走行をしてください。

違うところからルート探索が始まる。

ルート設定時、出発地が現在地でなく過去の履歴のままになっているときがあります。出発地を設定しなおしてください。

製品の仕様

本体仕様	
OS	Windows CE 5.0
フラッシュメモリー	64MB
ディスプレイ	3.5 インチ TFT 液晶 (タッチパネル式)
	解像度 320×240ドット
	表示色 1670万色
電源電圧	DC12V
電源	専用ACアダプター NV-CH45 DC12V
	専用カーアダプター NV-CH46 DC12V
動作温度	0℃～+55℃
保存温度	-20℃～70℃
消費電流	500mA
再生可能ファイル	MP3、WMA
表示可能ファイル	JPEG、BMP、GIF
外観	
外観寸法	115mm×24mm×79mm
重量	210g
充電機能	
充電電池	リチウムイオン電池 3.7V 1200mAh
充電電圧	5.0V
充電電流	600mA
充電時間	約5時間
連続使用時間	約2時間30分
GPSレシーバー	
受信周波数	1575.42MHz
受信チャンネル数	L1周波数／CAコード／
受信感度	20チャンネル
	-156dBm
入出力端子	
電源端子(入力)	専用コネクタ
ヘッドホン端子(出力)	φ3.5mmステレオミニジャック

⚠ 注意

- 消費電流と連続使用時間は使用状態により異なります。
- 製品を廃棄する場合は、本体からリチウムイオン電池を取り出し、リサイクル協力店へお持ちください。
- 液晶パネルに画素欠けや常時点灯する点がある場合がありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

○保証書

保証書は本書の巻末にあります。ご購入の際には、ご購入年月日、販売店などが記入されていることを確かめください。保証書に記入漏れがあったり、紛失したりすると、保証期間中でも保証を受けることができません。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

○保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

○保証期間中の修理について

故障が生じたときは、当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店にご連絡ください。

○保証期間終了後の修理について

お買い上げの販売店にご相談ください。修理すると使える製品については、ご希望により有料で修理いたします。詳しくは弊社ウェブサイトをご覧ください。

○補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。)

○ご質問・ご相談は

本機に関するご質問、ご相談は、当社またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

ウェブサイトのご案内

ウェブサイト

<http://www.twinbird.jp>

ウェブサイトでは、本製品に関する様々なサービスを行っています。

●ダウンロードサービス

ナビゲーションソフトのバージョンアップやデータの追加を行います。

●Q&A

操作に関する疑問などはこちらへ。

●お客様登録

ダウンロードサービスやメール配信などのサービスを受けることができます。

お問い合わせ先

製品に関するご相談は、お買い求めの販売店、または弊社までお問い合わせください。

商品のご購入や取り扱い、ご相談窓口

ツインバード工業株式会社



0120-210-092 (フリーダイヤル)

【受付】 10:00～17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

※全国の、公衆電話・携帯電話・PHS・衛星電話から繋がります。

ウェブサイトからもお問い合わせが可能です。

ソフトウェア使用許諾書

【重要】ご使用前に必ずお読みください。

ツインバード工業株式会社（以下、「弊社」という）は、お客様に対し、お客様にご購入いただいた「TOMONAVI ナビゲーションシステムソフトウェア」収録 SDカード1枚に限って、以下の条項に同意することを条件に、本体に付属する SD カードに記録された専用ナビゲーションソフトウェア（以下、「ソフトウェア」という）を使用する権利を付与します。お客様は以下の【許諾される行為】をすることができません。【禁止される行為】をすることはできません。お客様が**本体やソフトウェアを使用した場合に、お客様はこの使用許諾書に同意したものとみなします**。同意しない場合は本体やソフトウェアを使用せず、ただちに購入した販売店に連絡し、未使用の商品の返品と払い戻しに関する指示を受けてください。

(1) 「TOMONAVI ナビゲーションシステムソフトウェア」（以下「本商品」という）の著作権は、弊社及び弊社に権利を付与した第三者に帰属すること。

(2) 本商品は必ずしもすべて正確ではなく、お客様の要求や使用目的に合致するという保証をしないこと。これらがあっても本商品は現状のまま提供されるものとし、弊社は交換・修補・その他の責任を負わないこと。また、本商品の使用もしくは使用不能から生じるいかなる結果に対しても、弊社は一切の責任を負わないこと。

【許諾される行為】

(1) 本商品の取扱説明書及び弊社がインターネット上で提供するサポートサイト上に記載された内容に従って使用すること。

(2) 本商品の画面上に表示されるガイダンスに従い、本商品の機能を用いて本商品に含まれるデータに、お客様の使用に由来する履歴情報を追加すること。

【禁止される行為】

(1) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず本商品の複製物・出力物・抽出物その他利用物（形状の如何を問わず）の全部または一部を譲渡し、または使用させること。

(2) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本商品の一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信する行為の許可を第三者に対し付与すること。また、同時に2台以上の端末で使用すること。

(3) 本商品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、その他のこれらに準ずる行為を行い、解析すること。

(4) 本商品に表示される著作権表示を除去すること。

(5) その他本商品についてこの使用許諾書で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。